

2020年度 豊能地区教員採用選考テスト 合格者へのインタビュー



=豊能地区人事協議会事務局職員



=合格者

【大学生】



それでは、まず豊能地区で働きたいと思った理由を教えてください。



私がここで働きたいと思った理由は、人のあたたかさに触れる機会が多かったからです。私は豊中市で生まれ育ったのですが、地域の方々が学校の見回り隊員として駆けつけてくれたり、先生方が小さな悩みでも一緒に悩んで解決してくれた姿を見てきたりしたので、このあたたかい地域で働きたいと思いました。



ありがとうございます。次に、教員採用テスト合格の秘訣はなんだったと思いますか？



私にとっての合格の秘訣は、絶対にこの豊能地区で先生になると強い思いを持つことです。強い思いを持つことで、テスト勉強の励みになりました。



それでは、最後に豊能地区を受験しようかなと考えている人たちへエールをお願いします。



今は、テストに向けての勉強をされていて壁にぶつかることもあると思いますが、絶対に努力は報われると思うので最後まで頑張ってください。応援しています！（end）

【大学生】



こんにちは、今日はよろしくお願いします。はじめに、豊能地区で働きたいと思った理由やきっかけを教えてください。



私は豊能地区出身というわけではなく、近くの市で育ちました。北摂の地域で先生になって貢献したいと思ったことがきっかけです。



北摂地域がいいなと思った理由も、簡単に教えていただけますか。



20年くらい住んでいますが、やはり「住みやすい」と思います。生活するのに便利な施設もあって、私は好きです。



なるほど、ありがとうございます。次の質問です。現役の大学生とのことですが、ご自身が考える合格の秘訣を教えてください。

A

私は大学で部活動を4年間続けてきました。豊能地区では面接が重要なポイントなので、人とのかかわりを大切にして大学生活を過ごしてきたから合格に近づいたのかなと思います。部活動の話を中心に、面接を進めていきました。



実体験に基づいて話をされていたのですね。それでは、最後に皆さんへエールをお願いします。

A

テスト本番はとても緊張すると思うんですけど、ありのままに今までのことをすべて出していけば、合格につながるのではないかと思いますので、頑張ってください。応援しています。(end)

【大学生】



今日はよろしくお願いします。まずは、豊能地区で働きたいと思った理由を教えてください。

A

私は豊能地区以外の大阪府に住んでいて、豊能地区で受けようか悩んでいるときに何度か豊能地区に訪れました。そのとき本当に素敵な街とあたたかい地域の方々に触れて、私もこの街で学び続けられる教員でありたいと思い志望しました。



「あたたかいところ」と思ったきっかけはどんなことですか。

A

箕面市に遊びに行ったときに、地域の方から親切に声をかけてもらったことや、気さくに話しかけてくれたことがあって、すごくいい街だと思いました。



ありがとうございます。ご自身の考える教員採用選考テスト合格の秘訣を教えてください。

A

特に豊能地区は人物重視と言われているので、面接では自分を高く見せず、自分の言葉で素直に気持ちを伝えることが大事だと思いました。2次試験では模擬授業もあったので、自分の姿をビデオに撮影して見ていました。客観的に自分を見ることが大事じゃないかなと思います。



最後に、受験を考えている皆さんへメッセージをお願いします。

A

私も数か月前までは受験生で、今皆さんが抱えている不安な気持ち、緊張、もしくはわくわくする気持ちがとてもわかります。採用試験までの時間を、自分のペースで、そして自分に合った方法や対策で頑張ってください。(end)

【大学生】



こんにちは。今日はよろしくお願いします。まずは、豊能地区の魅力や働きたいと思った理由を教えてください。

A

豊能地区で働きたいと思った最初のきっかけは、自分自身が成長してきた場所だということが大きいです。でも、そのほかの自治体も見えていく中で、自然や文化が豊かで、何より教育に力を入れていて、子どもたちはもちろん、教員としても成長していける可能性がある場所だと感じました。私の「先生になって終わりではなく、そこから子どもたちと一緒に成長する先生でありたい」という考えとも合致していました。



先生としての成長、というのは具体的にはどんなことですか。

A

私の先輩に、豊能地区で先生として働いている方がいて、その人から1年目の初任者研修が充実していて、わからないところもしっかり教えてくれて、つまずきが少ないという話を聞きました。学生から教員になるとき、一番つまずきそうな業務のことなどを徹底的にフォローしてくれると聞いて、大事なところをしっかり見てくれるところだと思いました。



ありがとうございます。ご自身の採用選考テスト合格の秘訣があれば、教えてください。

A

豊能地区の採用選考テストは人物重視であると聞いたので、実際自分が教員になったらどういう風になりたいのか、何をしていきたいのかという教師像をはっきりさせておくために、いろんな友人たちに話しました。同時に、私の考えに対するいろんな人の意見も聞けて、「そういう考え方もあるんだ」とも気づきました。他の人の考え方も受け入れて、自分の教師像が完成していった部分もありま

す。秘訣ではないかもしれませんが、自分を豊かにしていくために他の人とのかわりを重視した1年間だったと思います。



学生生活のなかで、テストに向けての準備として特に取り組んでいたことはありますか。

A

大学が採用選考テストに対して熱心で、豊能地区を志望する学生の集まりが学内でありました。その中で「集団面接の練習を何日に集まってやろう」とか、みんなで連絡を取り合って勉強していました。



もし、そういった集まりがない大学に通う学生の方にアドバイスをするとしたら、どんなことがありますか。

A

豊能地区各市では、教師塾が開講していますのでそういったところへ参加するといいのかなと思います。私自身池田市のふくまる教志塾に在籍していました。教師塾に来る人は、基本的に教師を目指す人たちなのでお互い切磋琢磨できると思います。(end)

【講師経験者】



「豊能地区で働きたいと思った理由」をお聞かせください。

A

私が豊能地区出身であることが大きい理由ではあるんですけども、その中でも3市2町それぞれの地域が様々な文化や歴史を持っていて、それらを教育・学校という場でいろいろ体験できるところが、いいところだなと思いここで働きたいと思いました。



働きながら採用試験の方にチャレンジされる中で、もちろん勉強の計画なども立てて試験に臨まれたかと思います。その中で採用試験に合格した秘訣はどんなことだとかご自身で考えていますか？

A

やはり、働きながら勉強の時間を確保しなければならなかったのも、私は朝早くに起きて、出勤前に勉強するようにして、筆答テスト対策をしていました。面接テストは、何回も自分の中で「自分が話していることは、本当にあり

のままの気持ちなのかな」と葛藤する気持ちもあったんですけど、そんなとき同僚の先生方や、友人に自分の気持ちを日常的に語ることで、本番の面接でも自分の気持ちを素直に出すことができました。自分の思いを他の人たちと共有してもらえたらいいのかなと思います。



努力を積み重ねてこられたのですね。最後になりますが、これから豊能地区で先生になろうかなと考えている皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

A

はい。教員採用試験に向けて、長い自分との闘いになって、つらいこともいっぱいあると思うんですけど、達成感というものも大きくて、学校現場できっと活かせるので、ぜひ皆さん頑張ってもらいたいと思います。(end)

【講師経験者】



こんにちは、今日はよろしくお願いします。まず、豊能地区で働きたいと思った理由をお聞かせください。

A

はい。私は出身が能勢町で、そのあと豊中市内の高校に通っていました。能勢町には自然がたくさんあって、豊中市はどんどん交通の便が良くなっていく環境に加え、どこに行ってもあたたかい人柄が出ている地域だなとすごく感じました。豊能地区内市町それぞれの強みを活かして子どもたちにいろんなことを教えられと考えて、この地区を志望しました。



まちと自然のどちらも身近にある豊能地区に注目していたのですね。次に、採用試験合格の秘訣を教えてください。

A

勉強をする時間を確保することもそうですが、私はやっぱり面接で話せる引き出しを増やそうと日々考えていました。私は講師として働いていて、普段から「これは教育に活かせるのでは」「これは子どもたちのためになるのでは」を意識しなかったら、今の自分はなかったと思います。私は採用試験に何回も落ちましたが、落ちるたびに「これが上手に言えなかったのはなぜか」と考えて、日々の意識が足りなかったのと、引き出しを増やして「話せる」ところまでいけなかったからだと自分で分析し、改善した結果ようやく合格したのかなと思います。



ありがとうございます。
最後に、皆さんへメッセージをお願いします。

A

豊能地区で待っている子どもたちがいますので、その子どもたちのことを思い日々勉強頑張ってください！ (end)

【講師経験者】



今日はよろしくお願いします。はじめに、豊能地区で働きたいと思った理由を教えてください。

A

私はまずスタートが豊能地区にご縁がなかったところからでしたが、今、豊中市で講師として働き始めて、3年目になります。そこでインクルーシブ教育に触れ、周りの支援が必要な子どもにもみんなと接しているところが本当に素敵だなと思いここ豊能地区を志望するようになりました。



次に、採用選考テスト合格の秘訣を聞かせてください。

A

平日はやっぱ子どもと関わって朝から晩まで仕事をしているので、夏休み、集中的に2次試験の勉強をしました。また、今年で受験3回目だったので、今回受からなかったらすっぱり諦める！という気合で試験に臨みました。



まさに背水の陣ですね。強い思いが伝わってきます。最後に、皆さんへのメッセージをお願いします。

A

受験する皆さん、教員という仕事はしんどいこともたくさんあります。ただ、子どもの笑顔は本当に素敵なので、受験頑張ってください。(end)

【社会人経験者】



こんにちは。よろしくお願いします。今ご自身がお考えになっていること、感じていることなどを率直にお答えいただけたらと思います。それでは「豊能地区で働きたいと思った理由」を教えてください。

A

地元である豊中市で、自分が今まで育ってきた中、いい環境やいい勉強に触れてきました。それを次の子どもたちにも感じてほしいという思いが私の中で強かったからです。そのためには、豊能地区で先生になって恩返しをするのがいいと思ったので、ここだけを受験しました。



現在、講師として働く中で、豊能地区の雰囲気や、力を入れている教育活動がどのようなことか、感じたことを教えてください。

A

私は以前民間の会社で仕事をしており、別の業界から教育現場に入ってきました。一番驚いたのは、子どもたちが使うパソコンやタブレットもたくさんの台数が学校に導入されましたが、それらを活用してプログラミングの授業がしっかりできるということです。私はまだまだ未熟なため、研修という形で何回も教えていただいていた、なんとか見よう見まねですが、授業ができています。自分がどれだけ吸収して、子どもたちへ還していくかはもちろん自分次第ではありますが、学べる環境が整っていると実感しました。



ありがとうございます。タブレットなどの教材が導入された後に、いろいろなサポートや、子どもたちに還元されるような取り組みがあることがわかりました。次の質問ですが、教員採用試験合格のために取組んだこと、秘訣があれば教えてください。

A

はい。自分の中で筆答テストと面接テストの二つの柱がありました。筆答テストはやればやるだけ点が取れるので、日々隙間の時間を見つけて目標に向かって勉強していました。面接に関しては、今の職場の管理職の方や同僚の先生方に模擬面接をしてもらうなど協力していただきました。第三者の指摘を受けて自分を振り返ることの大切さがわかったので、ぜひやってみてください。



それでは、最後に皆さんへのエールをお願いします。

A

私は、会社員として違う業界からこちらに来ました。どんな人がいるのかなとすごく不安な気持ちもたくさん抱えていましたが、本当に人に恵まれ

て1年間講師として働くことができます。私のように社会人で今から先生になろうかなと思っている人や、これから社会に踏み出す人、一人ではできないことも、皆さんの力を借りて育っていくことができるこの豊能地区で一緒に働けたらと思っています。待っています、がんばってください。(end)

【講師経験者】



今日はよろしくお願いします。まずは、豊能地区で働きたいと思った理由を教えてください。

A

私は豊中市でボランティアや教育実習、講師をしてきました。そのなかで、先生方があたたかく指導してくださったことや、熱い気持ちで子どもたちと接する姿を間近で見てきて、私もここで働きたいと思ったからです。



先生たちのあたたかさを感じた出来事があれば、教えてください。

A

子どもたち一人ひとりがいろいろな課題を抱えていますが、それと丁寧に向き合って、子どもの話をいっぱい聞く姿勢があたたかいなと思いました。



なるほど、ありがとうございます。次に、ご自身の採用選考テスト合格の秘訣を教えてください。

A

やっぱり、最後まであきらめない気持ちを持ち続けることかなと思っています。私自身5回目の受験で合格することができました。その間受験いやだなと思ったことや、心が折れそうになることもたくさんありましたが、豊能地区での合格をめざす他の講師仲間たちとも面接練習を一緒に何回もやりました。他にも頑張っている先生たちがいるから、仲間がいるから頑張れるなど、その気持ちを自分の糧にできたことが秘訣かなと思っています。



最後に、これから受験を考えている皆さんへメッセージをお願いします。

A

勉強や仕事など、することがたくさんあるかと思いますが、どんなときも自分を信じて頑張してほしいなと思います。豊能地区の仲間として一緒に働くことを楽しみにしています。(end)